

# ダイワ世界リート・ファンド (毎月分配型)

## 運用報告書 (全体版)

第136期 (決算日 2018年10月15日)  
第137期 (決算日 2018年11月15日)  
第138期 (決算日 2018年12月17日)  
第139期 (決算日 2019年1月15日)  
第140期 (決算日 2019年2月15日)  
第141期 (決算日 2019年3月15日)

(作成対象期間 2018年9月19日～2019年3月15日)

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信 (リート)	
信託期間	約15年間 (2007年6月8日～2022年6月15日)	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ世界リート・マザーファンドの受益証券
	ダイワ世界リート・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場 (上場予定を含みます。) および店頭登録 (登録予定を含みます。) の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。3、6、9、12月の計算期末については、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮し、分配対象額の中から基準価額水準に応じて委託会社が決定する額を、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外のリート (不動産投資信託) に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S & P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率		
112期末(2016年10月17日)	円 7,882	円 10	% △ 1.3	11,551	% △ 0.4	% 94.8	百万円 14,390
113期末(2016年11月15日)	7,673	10	△ 2.5	11,446	△ 0.9	95.7	13,901
114期末(2016年12月15日)	8,574	10	11.9	12,822	12.0	96.0	15,231
115期末(2017年1月16日)	8,421	10	△ 1.7	12,729	△ 0.7	94.9	14,800
116期末(2017年2月15日)	8,560	10	1.8	12,913	1.4	95.0	14,773
117期末(2017年3月15日)	8,356	10	△ 2.3	12,525	△ 3.0	94.8	14,254
118期末(2017年4月17日)	8,410	10	0.8	12,538	0.1	95.9	14,149
119期末(2017年5月15日)	8,899	10	5.9	12,802	2.1	95.9	14,696
120期末(2017年6月15日)	8,991	10	1.1	12,916	0.9	94.5	14,564
121期末(2017年7月18日)	9,074	10	1.0	13,141	1.7	95.1	14,325
122期末(2017年8月15日)	9,006	10	△ 0.6	12,913	△ 1.7	94.4	13,871
123期末(2017年9月15日)	9,177	10	2.0	13,170	2.0	94.9	13,956
124期末(2017年10月16日)	9,325	10	1.7	13,433	2.0	95.5	13,714
125期末(2017年11月15日)	9,478	10	1.7	13,658	1.7	96.1	13,545
126期末(2017年12月15日)	9,652	10	1.9	13,633	△ 0.2	95.1	13,453
127期末(2018年1月15日)	9,474	10	△ 1.7	12,979	△ 4.8	94.5	13,017
128期末(2018年2月15日)	8,811	10	△ 6.9	11,825	△ 8.9	94.2	11,978
129期末(2018年3月15日)	8,970	10	1.9	12,046	1.9	94.1	12,043
130期末(2018年4月16日)	9,114	10	1.7	12,197	1.3	94.1	12,107
131期末(2018年5月15日)	9,407	10	3.3	12,891	5.7	93.9	12,160
132期末(2018年6月15日)	9,457	10	0.6	13,250	2.8	92.0	11,990
133期末(2018年7月17日)	9,832	10	4.1	13,807	4.2	93.5	12,272
134期末(2018年8月15日)	9,578	10	△ 2.5	13,669	△ 1.0	92.8	11,771
135期末(2018年9月18日)	9,787	10	2.3	13,963	2.1	92.5	11,878
136期末(2018年10月15日)	9,145	10	△ 6.5	12,970	△ 7.1	92.4	10,915
137期末(2018年11月15日)	9,653	10	5.7	13,842	6.7	91.6	11,447
138期末(2018年12月17日)	9,590	10	△ 0.5	13,771	△ 0.5	91.8	11,264
139期末(2019年1月15日)	9,155	10	△ 4.4	12,945	△ 6.0	91.8	10,685
140期末(2019年2月15日)	9,809	10	7.3	14,156	9.4	91.6	11,299
141期末(2019年3月15日)	10,245	10	4.5	14,630	3.3	91.5	11,612

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P先進国REIT指数 (除く日本、円換算) は、S & P先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

第136期首：9,787円

第141期末：10,245円（既払分配金60円）

騰落率：5.3%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

海外リート市況が上昇したことが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算) (参考指数)		投資信託証券 組 入 比 率
		円	騰 落 率 %	騰 落 率	騰 落 率 %	
第136期	(期首) 2018年 9月18日	9,787	—	13,963	—	92.5
	9月末	9,751	△0.4	13,782	△1.3	91.4
	(期末) 2018年10月15日	9,155	△6.5	12,970	△7.1	92.4
第137期	(期首) 2018年10月15日	9,145	—	12,970	—	92.4
	10月末	9,418	3.0	13,582	4.7	92.2
	(期末) 2018年11月15日	9,663	5.7	13,842	6.7	91.6
第138期	(期首) 2018年11月15日	9,653	—	13,842	—	91.6
	11月末	9,641	△0.1	13,896	0.4	92.4
	(期末) 2018年12月17日	9,600	△0.5	13,771	△0.5	91.8
第139期	(期首) 2018年12月17日	9,590	—	13,771	—	91.8
	12月末	9,027	△5.9	12,658	△8.1	92.0
	(期末) 2019年 1月15日	9,165	△4.4	12,945	△6.0	91.8
第140期	(期首) 2019年 1月15日	9,155	—	12,945	—	91.8
	1月末	9,748	6.5	13,850	7.0	91.3
	(期末) 2019年 2月15日	9,819	7.3	14,156	9.4	91.6
第141期	(期首) 2019年 2月15日	9,809	—	14,156	—	91.6
	2月末	9,986	1.8	14,203	0.3	90.7
	(期末) 2019年 3月15日	10,255	4.5	14,630	3.3	91.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2018.9.19～2019.3.15)

### ■海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。

米国では、2018年9月から10月にかけての長期金利上昇の影響が懸念された局面や、12月の株価下落による投資家のリスク回避姿勢の高まった局面では下落したものの、好調な企業決算が続いたことや11月以降の長期金利の低下が下支えとなり、堅調な推移となりました。欧州では、国によっては下落するなど、まちまちの展開となりました。景気の安定が続いたことは下支えとなりましたが、英国のEU（欧州連合）離脱をめぐる不透明感が上値の重しとなりました。アジア・オセアニアでは、オフィスや商業施設を所有する主要リートの好業績および中国の景気対策への期待が高まった香港を中心に、総じて堅調に推移しました。

### ■為替相場

為替相場は、おおむね横ばいから下落（円高）となりました。

当作成期首より、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、円安傾向となりました。2018年10月に入ると、株価が下落し市場のリスク回避姿勢が強まったため円高傾向となりましたが、その後は株価が反発し市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから円安となりました。12月以降は、株価や原油価格が急落する中で再度市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、FRB（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから円安に転じました。当作成期首と比べると当作成期末は、米ドル円相場はほぼ横ばい、ユーロ円相場は円高となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

### ■ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行っていきます。

※C&S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

## ポートフォリオについて

(2018.9.19~2019.3.15)

### ■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

### ■ダイワ世界リート・マザーファンド

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行いました。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行いました。銘柄選択は、C&Sが独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

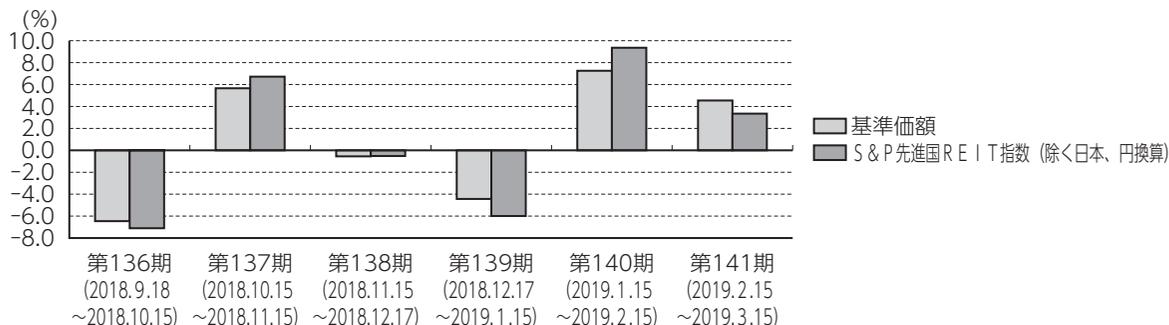
## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数（S&P先進国REIT指数（除く日本、円換算））との騰落率の対比です。

当作成期間の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ5.3%、4.8%となりました。

当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴があります。なお、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期
	2018年9月19日 ～2018年10月15日	2018年10月16日 ～2018年11月15日	2018年11月16日 ～2018年12月17日	2018年12月18日 ～2019年1月15日	2019年1月16日 ～2019年2月15日	2019年2月16日 ～2019年3月15日
<b>当期分配金（税込み）（円）</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>
対基準価額比率（%）	0.11	0.10	0.10	0.11	0.10	0.10
当期の収益（円）	5	10	7	10	10	10
当期の収益以外（円）	4	—	2	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	825	832	830	840	848	956

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 5.08円	✓ 17.50円	✓ 7.66円	✓ 19.84円	✓ 18.35円	✓ 47.91円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	69.91
(c) 収益調整金	26.68	26.90	27.07	27.26	27.44	28.14
(d) 分配準備積立金	✓ 803.28	798.14	✓ 805.48	802.96	812.63	820.31
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	835.05	842.55	840.22	850.07	858.43	966.29
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	825.05	832.55	830.22	840.07	848.43	956.29

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

### ■ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行っていきます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第136期～第141期 (2018.9.19～2019.3.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	74円	0.777%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,563円です。
（投 信 会 社）	(40)	(0.420)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(30)	(0.315)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(4)	(0.042)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	5	0.050	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投 資 信 託 証 券）	(5)	(0.050)	
有 価 証 券 取 引 税	4	0.044	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投 資 信 託 証 券）	(4)	(0.044)	
そ の 他 費 用	4	0.041	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(4)	(0.038)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	87	0.911	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年9月19日から2019年3月15日まで)

決算期	第136期～第141期			
	設定		解約	
	□ 数	金額	□ 数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	-	-	554,178	862,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第135期末		第141期末	
	□ 数	金額	□ 数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	7,514,565	6,960,387	11,587,652	

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年10月15日)、(2018年11月15日)、(2018年12月17日)、(2019年1月15日)、(2019年2月15日)、(2019年3月15日)現在

項目	第136期末	第137期末	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末
<b>(A) 資産</b>	<b>10,968,380,442円</b>	<b>11,479,989,189円</b>	<b>11,294,438,302円</b>	<b>10,712,298,864円</b>	<b>11,345,466,847円</b>	<b>11,643,950,551円</b>
コール・ローン等	103,290,905	53,419,227	127,716,647	125,360,649	100,380,007	56,297,618
ダイワ世界リート・マザーファンド(評価額)	10,850,089,537	11,414,569,962	11,166,721,655	10,586,938,215	11,199,086,840	11,587,652,933
未収入金	15,000,000	12,000,000	-	-	46,000,000	-
<b>(B) 負債</b>	<b>52,388,336</b>	<b>32,489,918</b>	<b>30,105,943</b>	<b>26,567,816</b>	<b>46,158,079</b>	<b>31,898,639</b>
未払収益分配金	11,936,970	11,858,709	11,746,255	11,671,919	11,519,850	11,334,630
未払解約金	26,654,115	5,297,470	2,364,720	1,210,782	19,260,705	6,258,184
未払信託報酬	13,750,534	15,235,363	15,843,421	13,487,011	15,129,430	14,010,454
その他未払費用	46,717	98,376	151,547	198,104	248,094	295,371
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>10,915,992,106</b>	<b>11,447,499,271</b>	<b>11,264,332,359</b>	<b>10,685,731,048</b>	<b>11,299,308,768</b>	<b>11,612,051,912</b>
元本	11,936,970,244	11,858,709,176	11,746,255,885	11,671,919,062	11,519,850,750	11,334,630,309
次期繰越損益金	△ 1,020,978,138	△ 411,209,905	△ 481,923,526	△ 986,188,014	△ 220,541,982	277,421,603
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>11,936,970,244□</b>	<b>11,858,709,176□</b>	<b>11,746,255,885□</b>	<b>11,671,919,062□</b>	<b>11,519,850,750□</b>	<b>11,334,630,309□</b>
1万口当り基準価額(C/D)	9,145円	9,653円	9,590円	9,155円	9,809円	10,245円

\*第135期末における元本額は12,137,146,336円、当作成期間（第136期～第141期）中における追加設定元本額は24,110,068円、同解約元本額は826,626,095円です。

\*第141期末の計算口数当りの純資産額は10,245円です。

■投資信託財産の構成

2019年3月15日現在

項目	第141期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ世界リート・マザーファンド	11,587,652	99.5
コール・ローン等、その他	56,297	0.5
投資信託財産総額	11,643,950	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.94円、1カナダ・ドル=83.98円、1オーストラリア・ドル=79.24円、1香港ドル=14.26円、1シンガポール・ドル=82.58円、1ニュージーランド・ドル=76.57円、1イギリス・ポンド=148.24円、1ユーロ=126.50円です。

(注3) ダイワ世界リート・マザーファンドにおいて、第141期末における外貨建純資産（11,424,843千円）の投資信託財産総額（11,615,237千円）に対する比率は、98.4%です。

■損益の状況

第136期 自2018年9月19日 至2018年10月15日 第139期 自2018年12月18日 至2019年1月15日  
 第137期 自2018年10月16日 至2018年11月15日 第140期 自2019年1月16日 至2019年2月15日  
 第138期 自2018年11月16日 至2018年12月17日 第141期 自2019年2月16日 至2019年3月15日

項 目	第 136 期	第 137 期	第 138 期	第 139 期	第 140 期	第 141 期
(A) 配当等収益	△ 5,210円	△ 3,878円	△ 2,171円	△ 5,049円	△ 5,859円	△ 3,735円
受取利息	59	13	9	9	55	39
支払利息	△ 5,269	△ 3,891	△ 2,180	△ 5,058	△ 5,914	△ 3,774
(B) 有価証券売買損益	△ 740,400,980	△ 630,193,302	△ 46,966,364	△ 482,082,553	△ 779,493,568	△ 519,598,874
売買益	2,320,383	632,480,425	804,579	2,674,197	788,148,625	523,565,925
売買損	△ 742,721,363	△ 2,287,123	△ 47,770,943	△ 484,756,750	△ 8,655,057	△ 3,967,051
(C) 信託報酬等	△ 13,797,275	△ 15,287,324	△ 15,897,124	△ 13,534,556	△ 15,180,805	△ 14,057,773
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	△ 754,203,465	△ 614,902,100	△ 62,865,659	△ 495,622,158	△ 764,306,904	△ 505,537,366
(E) 前期繰越損益	561,713,832	△203,030,941	396,136,682	319,417,363	△185,386,903	557,823,052
(F) 追加信託差損益金	△ 816,551,535	△811,222,355	△803,448,294	△ 798,311,300	△787,942,133	△ 774,604,185
(配当等相当額)	( 31,856,100)	( 31,908,815)	( 31,806,351)	( 31,819,583)	( 31,619,647)	( 31,897,642)
(売買損益相当額)	(△ 848,407,635)	(△843,131,170)	(△835,254,645)	(△ 830,130,883)	(△819,561,780)	(△ 806,501,827)
(G) 合計(D+E+F)	△1,009,041,168	△399,351,196	△470,177,271	△ 974,516,095	△209,022,132	△288,756,233
(H) 収益分配金	△ 11,936,970	△ 11,858,709	△ 11,746,255	△ 11,671,919	△ 11,519,850	△ 11,334,630
次期繰越損益(G+H)	△1,020,978,138	△411,209,905	△481,923,526	△ 986,188,014	△220,541,982	△277,421,603
追加信託差損益金	△ 816,551,535	△811,222,355	△803,448,294	△ 798,311,300	△787,942,133	△ 774,604,185
(配当等相当額)	( 31,856,100)	( 31,908,815)	( 31,806,351)	( 31,819,583)	( 31,619,647)	( 31,897,642)
(売買損益相当額)	(△ 848,407,635)	(△843,131,170)	(△835,254,645)	(△ 830,130,883)	(△819,561,780)	(△ 806,501,827)
分配準備積立金	953,008,708	955,397,640	943,399,355	948,710,410	945,761,048	1,052,025,788
繰越損益金	△1,157,435,311	△555,385,190	△621,874,587	△1,136,587,124	△378,360,897	-

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：30,986,744円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 136 期	第 137 期	第 138 期	第 139 期	第 140 期	第 141 期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,065,476円	20,754,038円	9,004,932円	23,166,402円	21,143,146円	54,313,423円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	79,249,367
(c) 収益調整金	31,856,100	31,908,815	31,806,351	31,819,583	31,619,647	31,897,642
(d) 分配準備積立金	958,880,202	946,502,311	946,140,678	937,215,927	936,137,752	929,797,628
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	996,801,778	999,165,164	986,951,961	992,201,912	988,900,545	1,095,258,060
(f) 分配金	11,936,970	11,858,709	11,746,255	11,671,919	11,519,850	11,334,630
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	984,864,808	987,306,455	975,205,706	980,529,993	977,380,695	1,083,923,430
(h) 受益権総口数	11,936,970,244□	11,858,709,176□	11,746,255,885□	11,671,919,062□	11,519,850,750□	11,334,630,309□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 136 期	第 137 期	第 138 期	第 139 期	第 140 期	第 141 期
1 万 口 当 り 分 配 金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

# ダイワ世界リート・マザーファンド

運用報告書 第24期 (決算日 2019年3月15日)

(作成対象期間 2018年9月19日～2019年3月15日)

ダイワ世界リート・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
投資信託証券 組入制限	無制限

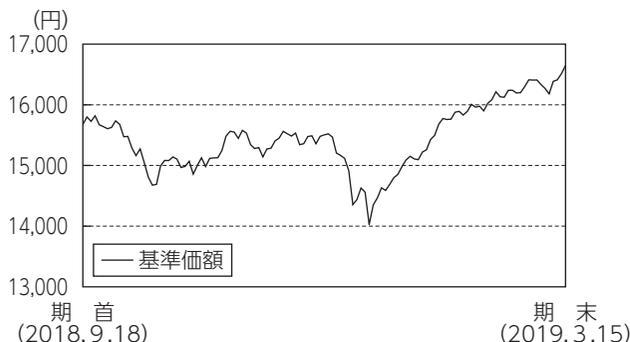
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算)		投資信託 証券 組入比率
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)	
(期首)2018年 9月18日	15,677	-	13,963	-	93.2
9 月 末	15,627	△0.3	13,782	△1.3	92.2
10 月 末	15,127	△3.5	13,582	△2.7	92.6
11 月 末	15,523	△1.0	13,896	△0.5	92.5
12 月 末	14,560	△7.1	12,658	△9.3	92.8
2019年 1 月 末	15,774	0.6	13,850	△0.8	92.0
2 月 末	16,200	3.3	14,203	1.7	91.1
(期末)2019年 3月15日	16,648	6.2	14,630	4.8	91.7

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：15,677円 期末：16,648円 騰落率：6.2%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が上昇したことが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。

米国では、2018年9月から10月にかけての長期金利上昇の影響が懸念された局面や、12月の株価下落による投資家のリスク回避姿勢の高まった局面では下落したものの、好調な企業決算が続いたことや11月以降の長期金利の低下が下支えとなり、堅調な推移となりました。欧州では、国によっては下落するなど、まちまちの展開となりました。景気の安定が続いたことは下支えとなりましたが、英国のEU (欧州連合) 離脱をめぐる不透明感が上値の重しとなり

ました。アジア・オセアニアでは、オフィスや商業施設を所有する主要リートの好業績および中国の景気対策への期待が高まった香港を中心に、総じて堅調に推移しました。

○為替相場

為替相場は、おおむね横ばいから下落 (円高) となりました。

当作成期首より、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、円安傾向となりました。2018年10月に入ると、株価が下落し市場のリスク回避姿勢が強まったため円高傾向となりましたが、その後は株価が反発し市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから円安となりました。12月以降は、株価や原油価格が急落する中で再度市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、FRB (米連邦準備制度理事会) が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことから円安に転じました。当作成期首と比べると当作成期末は、米ドル円相場はほぼ横ばい、ユーロ円相場は円高となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。

※C & S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

◆ポートフォリオについて

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行いました。外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行いました。銘柄選択は、C & Sが独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数 (S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算)) の騰落率は、それぞれ6.2%、4.8%となりました。

当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴があります。なお、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	8円 ( 8 )
有価証券取引税 (投資信託証券)	7 ( 7 )
その他費用 (保管費用)	6 ( 6 )
合 計	21

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況  
投資信託証券

(2018年9月19日から2019年3月15日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
アメリカ	258.713 (△ 0.461)	10,202 ( - )	258.642 ( - )	10,736 ( - )
カナダ	千口 ( - )	千カナダ・ドル ( 101 - )	千口 ( - )	千カナダ・ドル ( - )
オーストラリア	千口 ( 536.011 - )	千オーストラリア・ドル ( 2,288 - )	千口 ( 1,730.933 - )	千オーストラリア・ドル ( 10,195 - )

■ 主要な売買銘柄  
投資信託証券

(2018年9月19日から2019年3月15日まで)

当				期				
銘	柄	買 付		平均単価	銘	売 付		
		口 数	金 額			口 数	金 額	
BRITISH LAND CO PLC (イギリス)		547.91	463,554	846	DEXUS (オーストラリア)	373.258	312,217	836
KLEPIERRE (フランス)		94.287	348,792	3,699	MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA (スペイン)	153.885	221,287	1,438
CHAMPION REIT (香港)		1,661	146,377	88	FORTUNE REIT (シンガポール)	1,441	196,799	136
DERWENT LONDON PLC (イギリス)		28.207	137,663	4,880	GOODMAN GROUP (オーストラリア)	218.613	183,747	840
LINK REIT (香港)		124	132,271	1,066	SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	8.454	166,507	19,695
SCENTRE GROUP (オーストラリア)		417.692	131,151	313	COVIVIO (フランス)	14.235	159,363	11,195
PROLOGIS INC (アメリカ)		13.401	99,962	7,459	GECINA SA (フランス)	8.273	139,651	16,880
VENTAS INC (アメリカ)		14.178	90,591	6,389	KLEPIERRE (フランス)	31.973	126,551	3,958
EQUINIX INC (アメリカ)		1.821	75,071	41,225	INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI (スペイン)	106.42	118,953	1,117
SEGRO PLC (イギリス)		78.116	73,239	937	SEGRO PLC (イギリス)	129.21	118,306	915

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	香港	千口 1,785 ( - )	千香港ドル 19,450 ( - )	千口 1,481 ( - )	千香港ドル 17,191 ( - )
	シンガポール	千口 905.6 ( 6.774 )	千シンガポール・ドル 1,726 ( △ 0 )	千口 165.6 ( - )	千シンガポール・ドル 246 ( - )
	イギリス	千口 727.631 ( 54.616 )	千イギリス・ポンド 5,088 ( 50 )	千口 1,929.606 ( - )	千イギリス・ポンド 4,399 ( - )
	ユーロ (ベルギー)	千口 0.689 ( 0.398 )	千ユーロ 79 ( 28 )	千口 7.915 ( - )	千ユーロ 658 ( - )
	ユーロ (フランス)	千口 94.287 ( - )	千ユーロ 2,776 ( - )	千口 54.481 ( - )	千ユーロ 3,317 ( - )
	ユーロ (ドイツ)	千口 22.423 ( - )	千ユーロ 296 ( - )	千口 19.956 ( - )	千ユーロ 247 ( - )
	ユーロ (スペイン)	千口 53.847 ( - )	千ユーロ 470 ( - )	千口 260.305 ( - )	千ユーロ 2,678 ( - )
	ユーロ (ユーロ通貨計)	千口 171.246 ( 0.398 )	千ユーロ 3,622 ( 28 )	千口 342.657 ( - )	千ユーロ 6,902 ( - )

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>不動産ファンド (アメリカ)</b>	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	30.276	970	108,654	0.9
BOSTON PROPERTIES INC	5.998	811	90,822	0.8
APARTMENT INVNT & MGMT CO-A	14.765	749	83,912	0.7
SBA COMMUNICATIONS CORP	2.741	519	58,125	0.5
EQUINIX INC	1.821	802	89,788	0.8
AMERICAN TOWER CORP	2.773	521	58,347	0.5
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	18.604	540	60,497	0.5
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	31.115	1,072	120,059	1.0
RLJ LODGING TRUST	24.495	447	50,095	0.4
CYRUSONE INC	18.759	972	108,836	0.9
GAMING AND LEISURE PROPRTIE	13.102	484	54,250	0.5
PARK HOTELS & RESORTS INC	24.564	773	86,532	0.7
INVITATION HOMES INC	54.318	1,296	145,077	1.3
VICI PROPERTIES INC	34.293	734	82,226	0.7
LIFE STORAGE INC	1.901	184	20,624	0.2
CROWN CASTLE INTL CORP	4.232	524	58,747	0.5
IRON MOUNTAIN INC	14.482	503	56,366	0.5
VEREIT INC	98.38	813	91,074	0.8
SUN COMMUNITIES INC	9.492	1,116	124,964	1.1
PROLOGIS INC	29.168	2,093	234,366	2.0
COUSINS PROPERTIES INC	55.837	553	61,941	0.5
SITE CENTERS CORP	36.319	476	53,380	0.5
DUKE REALTY CORP	16.184	497	55,635	0.5
ESSEX PROPERTY TRUST INC	7.438	2,163	242,231	2.1
FEDERAL REALTY INVS TRUST	3.678	490	54,955	0.5
WELLTOWER INC	25.099	1,954	218,810	1.9
HCP INC	23.007	720	80,610	0.7
KILROY REALTY CORP	14.289	1,078	120,731	1.0
MACERICH CO/THE	9.931	430	48,224	0.4
REALTY INCOME CORP	10.149	729	81,695	0.7
PUBLIC STORAGE	2.035	444	49,789	0.4
REGENCY CENTERS CORP	15.258	996	111,565	1.0
UDR INC	51.09	2,315	259,242	2.2
CUBESMART	16.683	525	58,807	0.5
DIGITAL REALTY TRUST INC	8.398	968	108,456	0.9
EXTRA SPACE STORAGE INC	12.617	1,262	141,305	1.2
アメリカ・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	743,291 36銘柄	3,530,754	<30.5%>
<b>(カナダ)</b>	千口	千カナダ・ドル	千円	%
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	23.084	936	78,668	0.7
カナダ・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	23,084 1銘柄	936	< 0.7%>
<b>(オーストラリア)</b>	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	2,090.825	3,658	289,934	2.5
SCENTRE GROUP	417.692	1,670	132,391	1.1
GPT GROUP	941.181	5,844	463,136	4.0
GOODMAN GROUP	295.062	3,912	310,028	2.7
CHARTER HALL GROUP	389.961	3,681	291,700	2.5
INGENIA COMMUNITIES GROUP	1,061.347	3,162	250,621	2.2
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	5,196,068 6銘柄	1,737,813	<15.0%>

ファンド名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>(香港)</b>	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	259.731	2,586	36,889	0.3
LINK REIT	567.071	49,533	706,349	6.1
CHAMPION REIT	1,661	10,779	153,721	1.3
香港ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	2,487,802 3銘柄	62,900	896,960 < 7.7%>
<b>(シンガポール)</b>	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	2,475.422	3,589	296,409	2.6
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	453.3	1,287	106,311	0.9
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	1,236.2	3,560	294,005	2.5
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	797.874	1,627	134,412	1.2
シンガポール・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	4,962,796 4銘柄	10,064	831,139 < 7.2%>
<b>(イギリス)</b>	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	1,262	719	106,634	0.9
SEGRO PLC	475.19	3,180	471,539	4.1
UNITE GROUP PLC	83.797	767	113,786	1.0
BRITISH LAND CO PLC	456.473	2,740	406,276	3.5
DERWENT LONDON PLC	28.207	918	136,146	1.2
SAFESTORE HOLDINGS PLC	145.891	875	129,761	1.1
BIG YELLOW GROUP PLC	74.399	729	108,193	0.9
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	602.183	1,160	172,018	1.5
イギリス・ポンド 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	3,128.14 8銘柄	11,092	1,644,357 <14.2%>
<b>ユーロ (ベルギー)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
AEDIFICA	7.982	668	84,513	0.7
WAREHOUSES DE PAUW SCA	4.791	646	81,818	0.7
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	12,773 2銘柄	1,314	166,332 < 1.4%>
<b>ユーロ (フランス)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
GECINA SA	13.266	1,739	220,005	1.9
KLEPIERRE	170.38	5,268	666,420	5.8
COVIVIO	28.436	2,670	337,772	2.9
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	212,082 3銘柄	9,677	1,224,199 <10.6%>
<b>ユーロ (ドイツ)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	96.043	1,325	167,662	1.4
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	96,043 1銘柄	1,325	167,662 < 1.4%>
<b>ユーロ (スペイン)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	183.885	1,705	215,749	1.9
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	92.308	1,075	136,036	1.2
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	276,193 2銘柄	2,780	351,786 < 3.0%>
ユーロ通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	597,091 8銘柄	15,098	1,909,979 <16.5%>
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	17,138,272 66銘柄	-	10,629,672 <91.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年3月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	10,629,672	91.5
コール・ローン等、その他	985,565	8.5
投資信託財産総額	11,615,237	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.94円、1カナダ・ドル=83.98円、1オーストラリア・ドル=79.24円、1香港ドル=14.26円、1シンガポール・ドル=82.58円、1ニュージーランド・ドル=76.57円、1イギリス・ポンド=148.24円、1ユーロ=126.50円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(11,424,843千円)の投資信託財産総額(11,615,237千円)に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年3月15日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>11,653,998,210円</b>
コール・ローン等	949,255,904
投資信託証券(評価額)	10,629,672,614
未収入金	56,572,762
未収配当金	18,496,930
<b>(B) 負債</b>	<b>66,222,738</b>
未払金	66,222,738
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>11,587,775,472</b>
元本	6,960,387,394
次期繰越損益金	4,627,388,078
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>6,960,387,394口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	16,648円

\* 期首における元本額は7,514,565,724円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は554,178,330円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界リート・ファンド(毎月分配型)6,960,387,394円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,648円です。

■損益の状況

当期 自2018年9月19日 至2019年3月15日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>181,514,571円</b>
受取配当金	180,363,660
受取利息	1,400,615
支払利息	△ 249,704
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>492,050,493</b>
売買益	869,367,648
売買損	△ 377,317,155
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 4,300,115</b>
<b>(D) 当期損益金(A + B + C)</b>	<b>669,264,949</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>4,265,944,799</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 307,821,670</b>
<b>(G) 合計(D + E + F)</b>	<b>4,627,388,078</b>
次期繰越損益金(G)	4,627,388,078

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。